

ドクターNAKAMURAの 健康道場



Vol.4 心筋梗塞は運 が悪いから？

泣けてきた。いや、心の底から涙があふれ出してきた。今、病室の静寂の中、白いベッドの上でわたくし御手洗透は正座をし98kgの巨体を小刻みに震わせながらあふれ出す涙をぬぐっている。

急性心筋梗塞になり、最新の医学のおかげで、私は今ここにいる。これが20年前であれば、死亡していたか、植物状態になっていたはずである。それが、こうやって生きている、否、生かしてもらっている。

皆さん、光をまぶしく感じたことがありますか？病室から見える草木や花々が陽に照らされるとき、その生命力がまぶしく感じられます。今までと変わらない風景なのに生きることの力強さに感動しています。そして、今こうして五体満足に生きていることに心底から涙があふれ出てきます。そう、私は生きているのだ。

死なずに済んだのだ。感謝、感謝…。でも、なぜ？なぜこんな事になってしまったのだろうか。

私は、どこにでもいる42歳普通のサラリーマンです。皆と同じように普通のことを普通にしてきました。付き合いも普通に、晩酌も普通に、どこかの大富豪のように美女に囲まれフランス料理を毎日食べていたわけではありません。ファミレスに行っても、居酒屋に行っても、ファーストフード店に行っても周りの人たちと同じようなものを食べ、同じようなものを飲んでいました。

タバコだってきちんと喫煙コーナーで吸っていました。ええ、もちろんタバコのポイ捨てなんてしてませんよ。携帯灰皿だって持ち歩いてたくらいですから。車だって98kgの身体にはちょっと狭すぎますが、慎ましく小型車で我慢していました。車なんて移動手段ですから、十分ですよ小型車で。

社会のルールをきちんと守って普通に皆と同じことをしていた私がなぜこんな目に合わなければいけないのでしょうか。ロシアンルーレットで運悪く弾が当たった人になるのが心血管疾患とでもいうのでしょうか。

— — — — —
そよかせ 循環器内科・糖尿病内科
(県立中央病院 前)

院 長 中 村 陽 一